

## 【実践事例】AIチャレンジを活用した公開授業が 県立岐阜各務野高校情報科で行われました！

2021年12月  
AIチャレンジ事務局

今年度特別協力校としてAIチャレンジの実践授業トライアルにご協力いただいている、岐阜県立岐阜各務野高等学校情報科にて2021年12月に行われた公開授業を見学しました。

### ○基本情報

科目	情報産業と社会
単元	情報技術の活用（配当6時間のうち、本授業は6時間目）
目的	特にシミュレーションの結果に意味を見出し、繰り返す経験を積むことで、身近な課題解決にAIを役立てる視点を身につける
対象	情報科 1年生

この授業ではAI構築環境の1つ、Prediction One で気象情報の予測、検証及び考察を行いました。

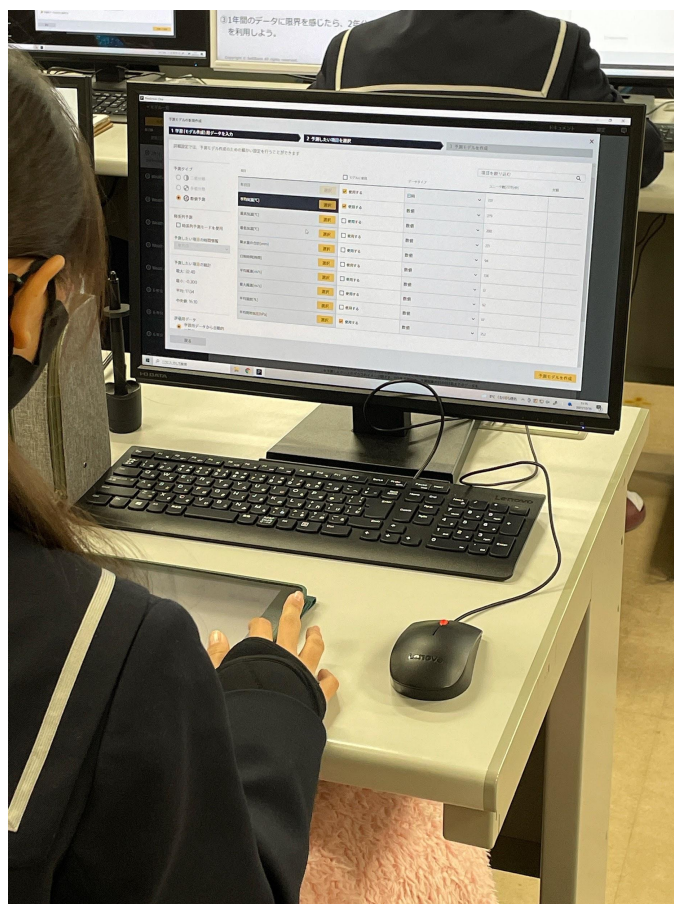
具体的には、気象庁が公開している過去の天候データをPrediction Oneに入力すると、予測系AIモデルを作成することができます。岐阜県の1週間の平均気温を予測しました。

先生が準備してくださった様々な期間、要素の天候データを用いて、生徒の皆さんは実際の今週の平均気温に最も近い(精度が高い)予測結果が得られるデータの組み合わせを求めべくシミュレーションを繰り返していました。



(プロジェクターに注目)

まず校舎の屋外にいる先生が、今日の気温を実測して発表。今週の平均気温が確定します。



Prediction OneでAIモデルを作成する様子



「2年間のデータよりも、もしかしたら1年間の方が精度いいかも？」

単元を通じて、お湯の温度変化を実測したり、感染症の感染者数を表計算ソフトで数式を用いてグラフ化したり、様々なシミュレーションの技法や大変さを学んだ生徒の皆さん。最後に最新AIでのシミュレーションが体験できたようです。

以上、AIチャレンジ実践事例のご紹介でした。